

バイオレオロジー・リサーチ・フォーラムのお知らせ

第11回バイオレオロジー・リサーチ・フォーラムを以下の通り開催致します。

今回のテーマは「分子集合とバイオレオロジー」と題して、超巨大タンパク質集合体とレオロジーについて、講演1では血液凝固の本質を担うフィブリン重合とゲル化のメカニズム、講演2では巨大蛋白質集合体細菌べん毛繊維の形態変化について、分かりやすく解説して頂きます。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：平成23年12月2日（金）、16：00～18：00

会 場：本郷キャンパス 医学部教育研究棟 2階第4セミナー室

テーマ：分子集合とバイオレオロジー

講演：

1. フィブリン重合とゲル

窪田 健二 （群馬大学 工学研究科）

2. 細菌べん毛繊維とレオロジー

林 史夫 （群馬大学 工学研究科）

司会： 外山 吉治 （群馬大学 工学研究科）

参加費：無料

主催：日本バイオレオロジー学会